学校番号	313

令和８年度　理数科

教科	理数科	科目	理数生物	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	生物（数研出版）						
副教材等	リードLightノート生物（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

多くの生物の共通性と多様性に触れながら、ヒトという動物についてより深く学んでいきましょう。生物は視覚的に捉えることのできる現象も多くありませんが、本質を学ぶにはミクロな世界で生じる現象に焦点化する必要があります。この「理数生物」では、あらゆる生物事象を科学的に探究するために必要となる力を養うため、より発展的に「生物」を学んでいきます。特に生き物の進化の視点を基盤に、各種生物事象を探究していきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生物学における基本的な概念、原理・法則などについての系統的な理解を深め、科学的に探究するために必要な知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
生物や生物現象に関して、観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
自然に対する関心を高め、事物・現象を科学的に探究しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生物現象に関する基本的な概念や原理・法則の理解を深めるとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能があるかを考査で評価します。	身につけた生物や生物現象に関する知識・技能から、地球規模での課題を見いだし、見通しをもって観察や実験などを行うことを通じて、科学的に必要な考察・操作などを判断・表現できるかを考査で評価します。	生物や生物現象に主体的に関わり、生命を尊重しつつ、自然環境を保全するなど、持続可能な社会実現のための課題を自ら設定し、科学的に探究しようとしている。 また日頃の学習成果の取り組みや残りの２観点にもかかわる課題を積極的に取り組むかを評価します。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生物の特徴と進化	生物の進化	a: 生命の起源と細胞の進化、遺伝子の変化と進化の仕組み、生物の系統と進化などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 b: 身につけた単元の知識・技能から問題を見いだし見通しをもって考察し、表現しようとする。 c: 身につけた単元内容に関する事物・現象に進んで関わり、適宜振り返りを行いながら科学的に探究しようとする。	定期考査	定期考査 確認テスト	授業態度 提出物 発問評価
	生命現象と物質	細胞と分子 代謝	a: 生物基礎で学習した内容を土台に、生体物質と細胞、生命現象とタンパク質、代謝や酵素などの生体内での関連性を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 b: 身につけた単元の知識・技能から問題を見いだし見通しをもって考察し、表現しようとする。 c: 身につけた単元内容に関する事物・現象に進んで関わり、適宜振り返りを行いながら科学的に探究しようとする。	定期考査	定期考査 確認テスト	授業態度 提出物 発問評価

2学期	遺伝情報の発現と発生	遺伝情報の発現と発生	a: ＤＮＡやタンパク質との関連性だけでなく、これら分子生物を利活用したバイオテクノロジーなどを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 b: 身につけた単元の知識・技能から問題を見いだし見通しをもって考察し、表現しようとする。 c: 身につけた単元内容に関する事物・現象に進んで関わり、適宜振り返りを行いながら科学的に探究しようとする。	定期考査	定期考査 確認テスト	授業態度 提出物 発問評価
	生物の環境応答	動物の反応と行動 植物の環境応答	a: 受容器や神経のつくり、それらから動物の行動と反応に至る流れや、植物の環境応答との居通正などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 b: 身につけた単元の知識・技能から問題を見いだし見通しをもって考察し、表現しようとする。 c: 身につけた単元内容に関する事物・現象に進んで関わり、適宜振り返りを行いながら科学的に探究しようとする。	定期考査	定期考査 確認テスト	授業態度 提出物 発問評価 実験レポート

3学期	生態と環境	生物群集と生態系	a:動物の習性や生態系への幅広い繋がりから、持続可能な社会実現に向けて、生物学的知見を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 b: 身につけた単元の知識・技能から問題を見いだし見通しをもって考察し、表現しようとする。 c: 身につけた単元内容に関する事物・現象に進んで関わり、適宜振り返りを行いながら科学的に探究しようとする。	定期考査	定期考査 確認テスト	授業態度 提出物 発問評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度